

| 授業形態 | 開講学部 | サービス経営学部 | | 選択 | 2単位 | 講義 | |
|---|---|----------|----|---|-----|------|---|
| | 2年次 | 開講期 | 前期 | ディスカッション | 有 | 学外授業 | 無 |
| 授業科目（英名） | ピアヘルピング(Peer-helping Psychology) | | | | | | |
| 担当教員名 | 金子 章予 (◎は科目責任者) | | | | | | |
| [授業の概要] カウンセリングの基礎知識とピアヘルピングのスキルについて理解します。 | | | | | | | |
| [科目の位置付け（全学年を通しての関連科目）] この科目は、サービス学部のカリキュラム・ポリシー（3）、すなわち、健康サービスコースの実践的で柔軟な専門性を修得する科目として位置づけられます。 | | | | | | | |
| [到達目標] (1) カウンセリングの基礎的な知識やスキルを日常生活やピアヘルピングに活用できるようになる（知識・スキル） (2) ピアヘルピングに必要なカウンセリングの基礎知識を修得することにより、他者に対して人間や学生として相応しい態度を表現できるようになる（態度・コンピテンシー） | | | | | | | |
| 回 | 授業計画 | | | 授業外学修 (事前学修・事後学修) | | 担当者 | |
| 1 | ガイダンス スケジュール ピアヘルピングとは何か ピアヘルピングの学び方 | | | 事前学修(90分)：HPのシラバスを打ち出し、三色ボールペン方式（最も重要な単語に赤、重要な文に青、その他気になる箇所に緑で色付けする）で読んでおく。 事後学修(90分)：ピアヘルパー認定資格取得希望理由と取得できた後どうするかを、作文の作法に則り200字程度にまとめておく。 | | 金子章予 | |
| 2 | 構成的グループエンカウンター 構成的グループエンカウンター の歴史、意義、やり方について、実践を交えながら解説します。 | | | 事前学修(90分)：指定教科書第1章第1節を三色ボールペン方式で読んでおく。 事後学修(90分)：事前学修のページの三色ボールペン方式を再確認するとともに、授業内容の箇所を教科書で復習する。 | | 金子章予 | |
| 3 | カウンセリングの定義と略史と必要性 ピアヘルピングはカウンセリングの一種ですので、大元のカウンセリングとはそもそも何かということについて意見交換をしながら、現在の通説をしっかりと頭にいられてもらいます。 | | | 事前学修(90分)：指定教科書第1章第2節を三色ボールペン方式で読んでおく。 事後学修(90分)：事前学修のページの三色ボールペン方式を再確認するとともに、授業内容の箇所を教科書で復習する。 | | 金子章予 | |
| 4 | カウンセリングの種類 カウンセリングの種類は分類方法にもよりますが、メインのものだけでも300もあると言われていています。その中から学士課程のレベルで学ぶ10種類のカウンセリングについて概要を説明します。 | | | 事前学修(90分)：指定教科書第1章第3節を三色ボールペン方式で読んでおく。 事後学修(90分)：事前学修のページの三色ボールペン方式を再確認するとともに、授業内容の箇所を教科書で復習する。 | | 金子章予 | |
| 5 | カウンセリングの関係領域 ここでは、カウンセリングと類似している分野について、カウンセリングと比較しながら、どこがどう異なるのかをしっかりと学びます。 | | | 事前学修(90分)：指定教科書第1章第4節を三色ボールペン方式で読んでおく。 事後学修(90分)：事前学修のページの三色ボールペン方式を再確認するとともに、授業内容の箇所を教科書で復習する。 | | 金子章予 | |
| 6 | ピアヘルピングのプロセス ここでは、ピアヘルピングのやり方のパターンを学びます。 | | | 事前学修(90分)：指定教科書第1章第5節を三色ボールペン方式で読んでおく。 事後学修(90分)：事前学修のページの三色ボールペン方式を再確認するとともに、授業内容の箇所を教科書で復習する。 | | 金子章予 | |
| 7 | ピアヘルパーのパーソナリティ ピアヘルパーとして望ましい性格について学びます。 | | | 事前学修(90分)：指定教科書第1章第6節を三色ボールペン方式で読んでおく。 事後学修(90分)：事前学修のページの三色ボールペン方式を再確認するとともに、授業内容の箇所を教科書で復習する。 | | 金子章予 | |
| 8 | カウンセリングの動向 ここでは、日本におけるカウンセリングの歴史と近年におけるカウンセリングの特徴について学びます。 | | | 事前学修(90分)：指定教科書第1章第7節を三色ボールペン方式で読んでおく。 事後学修(90分)：事前学修のページの三色ボールペン方式を再確認するとともに、授業内容の箇所を教科書で復習する。 | | 金子章予 | |
| 9 | ピアヘルピングの言語的技法（1） カウンセリングの技法は数多くありますが、ピアヘルピングの言語的技法としては5つしかありません。そのうちの3つを学びます。 | | | 事前学修(90分)：指定教科書第2章第1節を三色ボールペン方式で読んでおく。 事後学修(90分)：事前学修のページの三色ボールペン方式を再確認するとともに、授業内容の箇所を教科書で復習する。 | | 金子章予 | |

| | | | |
|----------------|--|--|------|
| 10 | ピアヘルピングの言語的技法（2） ピアヘルピングの言語的技法の5つの内、残り2つを学びます。 | 事前学修（90分）：指定教科書第2章第2節を三色ボールペン方式で読んでおく。 事後学修（90分）：事前学修のページの三色ボールペン方式を再確認するとともに、授業内容の箇所を教科書で復習する。 | 金子章予 |
| 11 | ピアヘルピングの非言語的技法 非言語的技法は11ほど挙げられています。そのそれぞれについて具体例を挙げて学びます。 | 事前学修（90分）：指定教科書第2章第3節を三色ボールペン方式で読んでおく。 事後学修（90分）：事前学修のページの三色ボールペン方式を再確認するとともに、授業内容の箇所を教科書で復習する。 | 金子章予 |
| 12 | 対話上の諸問題への対処法 ピアヘルピングを実際にやっている間にさまざまな問題に直面します。その対話上の問題への対処法を具体的に学びます。 | 事前学修（90分）：指定教科書第2章第4節を三色ボールペン方式で読んでおく。 事後学修（90分）：事前学修のページの三色ボールペン方式を再確認するとともに、授業内容の箇所を教科書で復習する。 | 金子章予 |
| 13 | 問題への対処法 ここでの「問題」は、実際の悩みです。クライアントの悩みにどのように対応すべきかを学びます。 | 事前学修（90分）：指定教科書第2章第5節を三色ボールペン方式で読んでおく。 事後学修（90分）：事前学修のページの三色ボールペン方式を再確認するとともに、授業内容の箇所を教科書で復習する。 | 金子章予 |
| 14 | ピアヘルパーの心構え ピアヘルピングをする際の心構えについて学びます。 | 事前学修（90分）：指定教科書第2章第6節を三色ボールペン方式で読んでおく。 事後学修（90分）：事前学修のページの三色ボールペン方式を再確認するとともに、授業内容の箇所を教科書で復習する。 | 金子章予 |
| 15 | まとめ 全体をまとめます。 | 事前学修（90分）：指定教科書第2章第7節を三色ボールペン方式で読んでおく。 事後学修（90分）：事前学修のページの三色ボールペン方式を再確認するとともに、授業内容の箇所を教科書で復習する。 | 金子章予 |
| 成績評価の方法と基準 | 授業参画度30%、実技点30%、最終試験40%とし、総合的に評価します。 | | |
| 履修上の留意点 | 指定教科書をしっかり読んでください。 | | |
| ディプロマ・ポリシーとの関連 | 本科目は、サービス経営学部ディプロマ・ポリシーの（1）と関連しています。とくに、カウンセリングの基礎知識とピアヘルピングのスキルを理解します。 | | |
| 教科書 | 日本教育カウンセラー協会編『ピアヘルパーハンドブック（改訂版）』図書文化、2022年もしくは2023年（最新版を購入してください）。 | | |
| 参考書・参考資料 | 授業で紹介します。 | | |
| 学生との連絡方法 | AAAとメールを活用します。AAAのお知らせ欄と本科目の欄は週に何回か確認してください。メールアドレスは学期当初にkaneko@bunri-c.ac.jpまで登録してください。kaneko@bunri-c.ac.jpからのメールを着信できるように設定するとともに、kaneko@bunri-c.ac.jpから返信がない場合には、至急担当教員（金子）に連絡してください。 | | |
| 実務経験科目 | | | |